

日本書紀卷第二

神代下

天照大神之子正哉
娶高皇產靈尊之
火瓊瓊杵尊故皇祖高皇產靈
崇養焉遂欲立皇孫天津彥彥
為葦原中國之主然彼地多有
聲邪神復有草木咸能言語

序

任乙未秋七

從藤原高



Zaal
品人
Krygs man
Beig rovers
Kraam Vrouw
Vroed meester
Reparatie meester

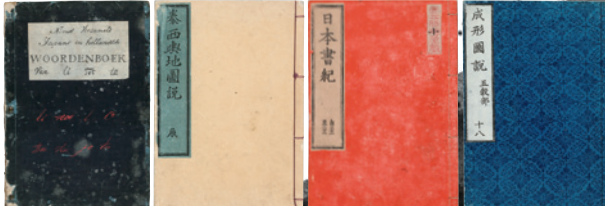
周易上經乾傳第一
各書義取周易盈復至此
注參同契云字從日下月此
下立名經若當世法也經也
得直變及以傳述為義
一亦作給

後醍醐帝御筆
帝大交終御筆
齋直筆
醍醐帝御筆

2016
10/22 (土)
2017
1/15 (日)

武士と印刷

青龍一名
青龍子曰菊性甘而有香蟲介自多已有
驅除法又圖其狀



印刷博物館
printing museum Tokyo
印刷博物館

開館時間 10時～18時 (入場は17時30分まで)

休館日 毎週月曜日 (ただし1月9日は開館。12月29日休、1月3日休、1月10日休は休館)

入場料 一般500円、学生300円、中高生200円

※小学生以下、65歳以上の方、身体障害者手帳等をお持ちの方およびその付き添いの方は無料

※20名以上の団体は各50円引き

※11月3日文化の日は入場無料

PRINTING AND THE SAMURAI

主催：凸版印刷株式会社 印刷博物館 お問い合わせ先：印刷博物館 URL <http://www.printing-museum.org/>

Tel 03-5840-2300代 Fax 03-5840-1567 〒112-8531 東京都文京区水道1丁目3番3号トッパン小石川ビル

武士と印刷

武士の展覧会といえば、刀や甲冑(かぶつう)がなじみです。しかしそれだけではありません。意外なことに、印刷物を作らせた武士たちがいます。その代表は徳川家康です。

徳川家康没後400年を経た今、本展覧会では、改めてその印刷事業をとりあげます。同時に、特に戦国時代や江戸時代の武將、將軍、藩主で印刷物を製作させた人たちにも焦点をあて、武士による印刷物を幅広く展示します。

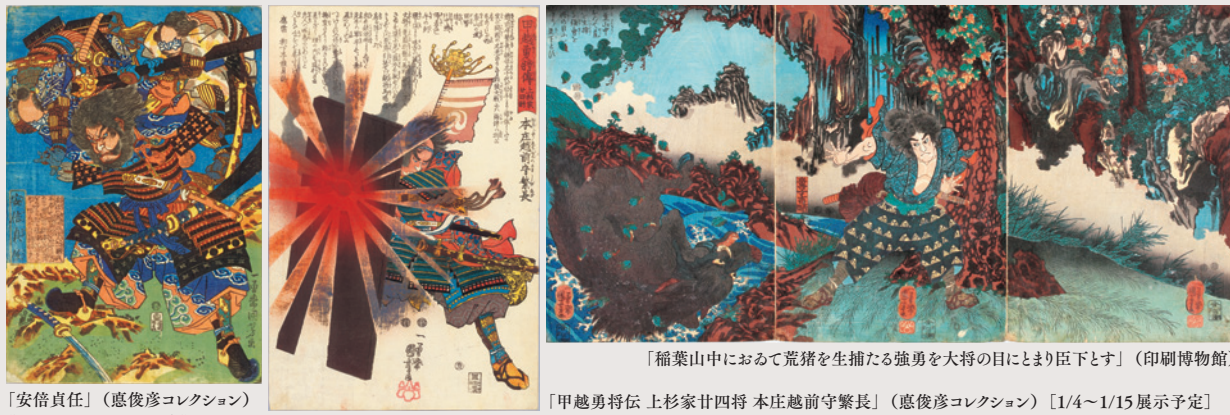
江戸時代は、武士の印刷があった一方で、武者絵と呼ばれる浮世絵が人気を集めました。なかでも歌川国芳が描いた武者の姿は、躍動感に溢れ、人々を魅了しました。ところが、武者絵に描かれた武士のイメージは、同時代の印刷物を作らせた武士たちとは異なります。「摺られた武士」と「刷らせた武士」との間には、驚くほどのギャップがありました。

武士たちが全国的に個性豊かな印刷を行ったことは、あまり知られていない日本史の一面です。本展覧会では、「戦」が本分であった武士が、「知」による活動(印刷)を行っていた事実を紹介いたします。徳川家康が目指し、続く武士たちが実現させた文治政治には、「印刷」が深く関わっていたことを考えていきます。

第一部

武士たちの系譜

洋画家・恵俊彦氏のコレクションから、歌川国芳の武者絵を中心に約150点を展示します。※会期中に展示替えを行います。



「稲葉山中におゐて荒猪を生捕たる強勇を大将の目にとり臣下とす」(印刷博物館)

「甲越勇将伝 上杉家廿四将 本庄越前守繁長」(恵俊彦コレクション) [1/4~1/15 展示予定]

「安倍貞任」(恵俊彦コレクション)
[10/22~11/6 展示予定]

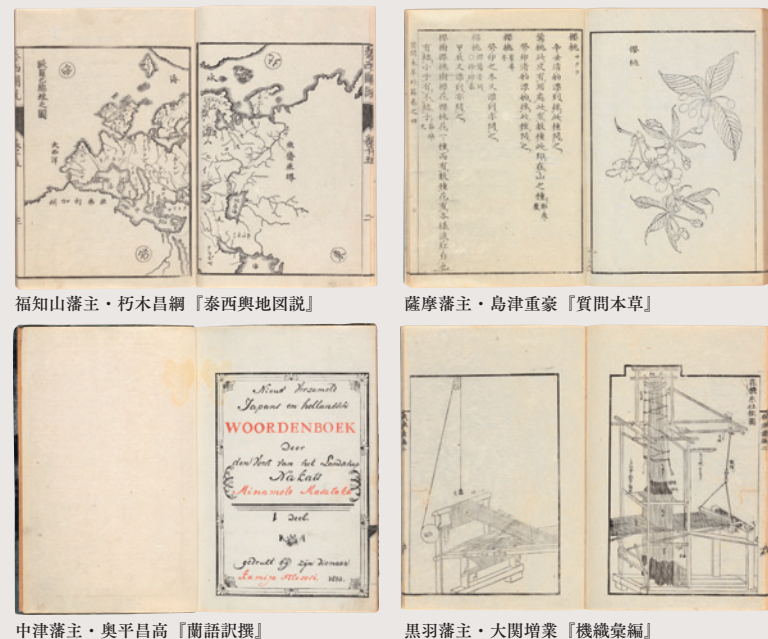
PRINTING AND THE SAMURAI



第二部

武士による印刷物

戦国時代、江戸時代を通じて、約70人の武士が刷らせたおよそ1600点の印刷資料を展示します。※会期中に展示替えを行います。



福知山藩主・朽木昌綱 『泰西輿地図説』

薩摩藩主・島津重豪 『質問本草』

中津藩主・奥平昌高 『蘭語訳撰』

黒羽藩主・大関増業 『機織案編』



関連企画のご案内

会場：印刷博物館 グーテンベルクルーム
定員：各80名 [事前予約制・先着順]

1 講演会

「戦国三大文化と家康」

講師：小和田哲男(静岡大学名誉教授)
日時：10月22日(土) 14:00~15:30

2 講談

「【武士と印刷】展がより楽しくなる! はじめての講談」

講師：一龍斎貞寿
日時：11月19日(土) 14:00~15:30

3 講演会

「京都所司代板倉重矩の知られざる出版活動」

講師：湯谷祐三(愛知県立大学講師)
日時：12月3日(土) 14:00~15:30

4 講演会

「その時、松平定信は動いた-白河・築地・桑名-」

講師：杉本竜(桑名市博物館学芸員)
日時：12月10日(土) 14:00~15:30

5 講演会

「【武士と印刷】展のポイント」

講師：川井昌太郎(印刷博物館学芸員)
日時：12月24日(土) 14:00~15:30

1~5の講演会・講談のお申し込み方法

10月1日(土)より、印刷博物館WEBサイト(<http://www.printing-museum.org/>)にてお申し込みをお受けします。先着順に受け付け、定員に達した時点で受付を終了します。予めご了承ください。料金は1~5すべて無料。ただし入場料を頂戴します。

6 堀口菜純の音声ガイド

展覧会期間中、「江戸に詳しくすぎるタレント」お江戸ルほーりーこと堀口菜純さんが、音声ガイドのナレーションを担当します。「武士と印刷」展から厳選したお気に入り資料をナビゲートします! 入場料とは別に、音声ガイド貸出料金500円を頂戴します。

交通のご案内

江戸川橋駅	東京メトロ有楽町線(4番出口)より右へ徒歩 約8分
飯田橋駅	JR総武線(東口)、東京メトロ有楽町線、東西線、南北線、都営地下鉄大江戸線(81出口)より徒歩 約13分
後楽園駅	東京メトロ丸の内線、南北線(1番出口)より徒歩 約10分
都営バス[上69]	上野公園~春日駅前~小滝橋車庫 「大曲」「東五軒町」下車徒歩 約3分
都営バス[飯64]	九段下~飯田橋駅前~小滝橋車庫 「大曲」「東五軒町」下車徒歩 約3分

駐車場がご利用いただけます。30分まで無料。以降30分おきに200円。駐車券を受付までお持ちください。

お申し込み・お問い合わせ先：印刷博物館
〒112-8531 東京都文京区水道1丁目3番3号 トップラン小石川ビル
Tel 03-5840-2300(代) Fax 03-5840-1567
URL <http://www.printing-museum.org/>



※印刷博物館は「トップラン小石川ビル」内にございます。